

特集

人吉産キクラゲ

地域ブランドを目指して

心に元気、届けたい。

「南相馬応援人吉隊」

活動報告①

「感謝」を胸に速球を投げ込む 田浦 大輔 さん(下薩摩瀬町)



たうら だいすけ

昭和56年10月13日生まれ。A型。好きな言葉「どぎゃんかなる」。チーム内では「後ろからみんなを支えていく」ようなタイプ。プロ野球などでエースナンバーは「18」だが、田浦さんの背番号は人吉が生んだ大選手・川上哲治氏がつける「16」。チーム内だけでなく県選抜や、補強選手として出場するときも同様だ。決め球はフォークボール。

10月に開催された山口国体の軟式野球で熊本県代表として出場したホンダ熊本。マウンドに上がったのは、補強選手として登録された深野酒造サイバーズのエース・田浦さんだった。試合は惜しくも一回戦で1対2のサヨナラ負け。しかし7回までは1安打ピッチングと「熊本県ナンバーワンピッチャー」としての意地も見せた。

田浦さんが野球を始めた原点は、小2の時、お父さんから買ってもらった誕生日プレゼントのグローブ。お父さんとキャッチボールをするうちに投げの楽しさを感じる。その後、野球漬けの生活に。高校時代には時速140キロ以上の球を投げ、チームを支えた。軟式に転じた現在も速球は健在だ。「人より野球が好きだっただけ」と話す田浦さんだが、練習量と野球に対する真摯な気持ちは折り紙つき。「決して弱音を吐かないし、セーブをかけないといつまでも続ける」と関係者は話す。

「野球を通じて感謝の気持ちを学んだ」と話す田浦さん。「周りの応援がないとクラブチーム自体がなりたない。毎日10キロ走っているが自分のためだけなら続かない。応援に応えるために続けてこられた」と笑う。

「地元の人たちに『あいつらが頑張っているから俺たちも頑張らないと』と言ってもらえるようなプレーで人吉を盛り上げたい」。現在の目標は所属するサイバーズで県内の企業チームを倒し天皇杯に出場すること。その目標に向かってボールを投げ込む。

今月のPICK UP !



みんなの幸せと被災地復興を願う

健康と福祉の祭典「みんなしあわせ☆スマイルフェスタ」が10月16日に開催されました。会場のスポーツパレス大アリーナには、脳年齢や肌年齢などを測定できる健康ゾーンや福祉施設などによるバザーなどのほか、今年は東日本大震災被災地支援コーナーも設置。「ねんりんピック2011熊本」と同時開催とあって、多くの人が会場を訪れました。ステージで行われたトークショー「元気！百歳万歳」では、102歳の菊池徳資さんと11月に100歳を迎える内布カル子さんが登場。市長とお二人のユーモアたっぷりのやりとりが会場を沸かせました。ほかに、もりコーダー奏者・荒川知子さん一家によるコンサートやJINクマレインジャーショーなども行われ、会場には笑顔があふれていました。



会場の笑いを誘った「元気！百歳万歳」(上) / 元気を発信した西瀬小学校の応援団演舞(左上) / 南相馬市への応援寄せ書きが集まる(右上) / 荒川知子さんが優しい音色と歌声を披露(下左) / 「かえっこバザール」は子どもたちに大人気(下右)

2011.NOV No.950

- 03 FACE
「感謝」を胸に速球を投げ込む
田浦 大輔さん
- 04 人吉産キクラゲ
地域ブランドを目指して
- 10 心に元気、届けたいー。
「南相馬応援人吉隊」活動報告①
- 12 金婚夫婦表彰
- 13 ごはんの時間/サケのキノコチーズ焼き
11月の行事カレンダー
- 14 情報ひろば
- 17 人権を大切にすまちづくりフェスティバル
第65回犬童球溪顕彰音楽祭
- 18 平成23年度検診車検診のお知らせ
- 19 来年度の保育所入所申し込み受付が11月1日からスタート
11月は児童虐待防止推進月間です
- 20 話題をおって
100年レイル肥薩線 世界遺産シンポジウム/矢岳地区出張販売会/第24回 石野公園まつり/放課後パワーアップ教室/人吉城歴史館秋季特別展/大畑小学校児童キジ放鳥/KUMA鉄まつり/「青パト子ども見守り隊」活動開始
- 22 フォトリポート
おくんち祭り・ねんりんピック2011熊本
- 24 はい、こちら消費生活センターです
ぼくらのまちのHERO消防団
- 25 ラッソ通信
ようこそとしよかんへ！
- 26 医療のお話し/辻 正彦先生
わが家の愛ドル
- 27 市長の部屋 ひと好し ちょっといい話
みなさんからののおたより
編集後記
- 28 Hitoyoshi information /第62回ひとよし産業祭

人吉産キクラゲ 地域ブランドを目指して

人吉市の農産物ブランド化に向けた推進作物の一つであるキクラゲ。今年7月から始まった人吉産キクラゲの収穫は10月まで続き、現在も全国各地へ出荷されている。



家庭菜園に隣接するハウスでキクラゲを育てる春木末雄さんと清枝さん。もともと趣味で野菜を作っていたが、知人に紹介され生産組合に加入。「キクラゲは成長が速いので育てるのが楽しい」と話す

農商工が連携し生産がスタート

農商工と協力し、キクラゲの特産化に向けて準備を進めてきた人吉市。初出荷までの経緯を追った

なぜ、キクラゲなのか？

「農業で食べられるまち」を目指し、人吉市がトウガラシとともにブランド化を進めてきたキクラゲ。

キクラゲといえばラーメンなどに添えられる脇役といったイメージだが、その栄養価は驚くほど高い。日本食品標準成分表によると、ビタミンD含有量は食品の中で1位。ほかにもカルシウムや鉄分、食物繊維も豊富に含み、栄養価の高い食材として注目され



人吉産のキクラゲ。中国などからの輸入品と比べて少し茶色っぽく、肉厚でプリプリとした食感が特徴だ

ている。

そんなキクラゲの国内における消費量は年間約2万6千kg。そのうち約99%が中国などからの輸入に頼っている。国内流通量の1割しかない国産キクラゲは食品メーカーにとっても魅力ある商品であることに着目し、市ではキクラゲの特産化を進めた。

また、人吉の農業は、農業従業者の高齢化による担い手不足や、外国からの輸入農産物や長引く不況の影響などによる農産物価格の下落、地球温暖化の影響による病害虫の多発などさまざまな問題を抱えていた。そこで高齢者でもかんたんに取り組み、気象条件にも影響を受けにくく、かつ収益性の高い新規作物の導入を検討されていたのだ。

その点、ハウスでのキクラゲの菌床栽培は、温度と湿度の管理を適正に行えば気象条件にも左右されにくい。また、キクラゲの出荷後の冬場にはシイタケの菌床栽培に取り組みむことで、1年を通してきのこの出荷が可能。さらに、キクラゲ自体が軽量であること

から、高齢者でも軽作業で収穫ができるなど、これから取り組む新規作物としてはぴったりだった。

注目された異業種からの参入

生産に向けた準備は、昨年8月から本格的に始動。8月26日には農事組合法人「人吉きのこ生産組合」が設立され、非農家からの新規参入を含め、30人の生産者が集った。

一方、キクラゲの生産に必要な菌床製造に向けて、8月30日に工場新設に関する協定と農業参入に関する協定を市と結んだのは、「共栄精密熊本」。同社は平成3年に鬼木町の梢山工業団地に工場を設立。半導体部品の検査や加工を行う企業だが、一昨年のリーマンショックで減産や人員の削減を迫られたため、「雇用を維持し、農業という別の角度から地域に貢献したい」と菌床製造に参入。9月には菌床培養・栽培用施設を6棟建設した。

国内有数の産地に

生産から販売まで農商工連携による体制が整い、今年5月には組合員各戸にハウスを設営。7月には菌床が搬入され、いよいよキクラゲの生産が始まった。初年度は56kgの生産を目標としているが、9月末の時点で約40kgを出荷。この調子だと目標に近い量を出荷することになり、人吉は全国的に見ても有数のキクラゲ産地になる見込みだ。

とはいえ、まだまだブランド化への道はスタートしたばかり。全国から「キクラゲといえは人吉」と認識されるようなブランドを目指して、挑戦は続いていく。

2011. 7. 15



栽培開始後初めて収穫したキクラゲを、「人吉きのこ生産組合」が「エヴァウェイ」の加工工場に出荷

2011. 1. 26



集出荷・加工施設を新設し、販路拡大を目指すため、「エヴァウェイ」が市と農業参入に関する協定を結ぶ

2010. 8. 30



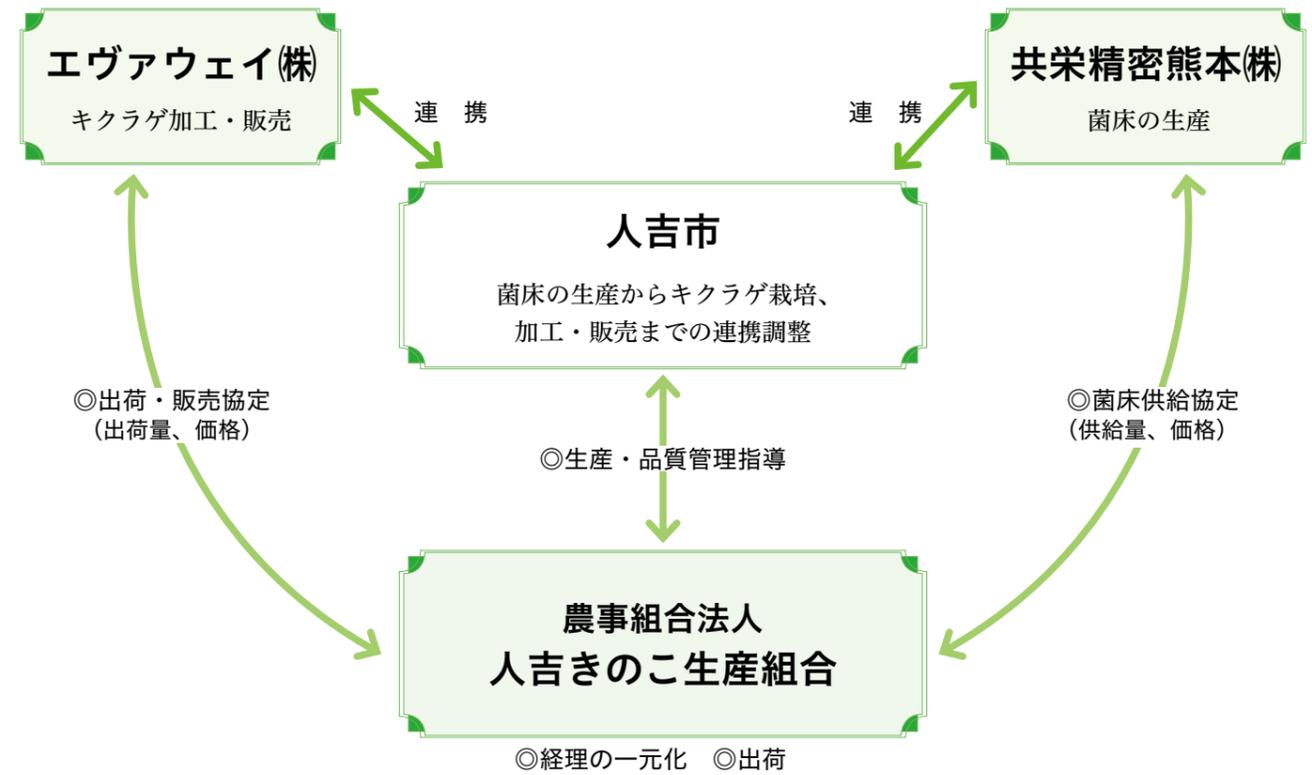
菌床製造に取り組む「共栄精密熊本」と市が工場新設と農業参入に関する協定を結び、調印式が行われる

2010. 8. 26



農事組合法人「人吉きのこ生産組合」設立。総会では事業計画などを承認し、代表理事に西克博さんを選出

♡ キクラゲの生産・販売体制



「主婦の女性組合員のアイデアを生かし、加工品にも取り組みたい」と代表理事の西さん



エヴァウェイの工場の一角で、組合員が交代で荷受けを担当。持ち込まれたキクラゲを選別・計量し、納品する



菌床に切れ込みを入れるとキクラゲが発生。約20日で収穫でき、採ったあとはまた新たなキクラゲが発生する



ハウスの規格は同一だが、立地条件はさまざま。そのため、今後は収穫されるキクラゲの品質の均一化が課題だ

キクラゲの特産化を目指すにあたり、市は平成21年10月から生産者を募集し、説明会を開催。昨年8月26日に設立されたのが、農事組合法人「人吉きのこ生産組合」だ。30人の組合員は、農家だけでなく、建設業からの参入や会社を退職した人などさまざま。そして今年5月には国や県、市からの補助金を活用したビニールハウス28棟が組合員各戸に建てられ、7月からキクラゲの栽培を開始した。

「温度・湿度管理さえしっかりやれば、ハウス栽培の菌床キクラゲは天候に左右されず目標の数は採れる」と代表理事の西さん。初年度の生産量の目標は、1棟あたり2トン。9月中旬時点では、それに近い量を出荷できるハウスもあるが「1年目は勉強期間。来年は4月から栽培が開始できるし、各ハウスに入れる菌床の数も増やしていきたい。そうすればぐっと収穫量も増える」と西さんは早くも2年目を見据えている。

生産・出荷

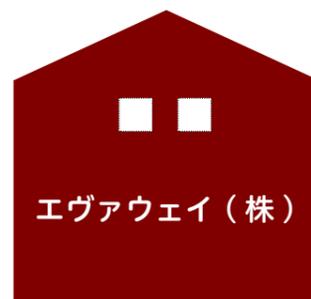


農事組合法人
人吉きのこ生産組合

人吉きのこ生産組合が作ったキクラゲを加工・販売するのは、化粧食品や健康食品の製造販売会社「エヴァウェイ」。同社は一昨年から人吉球磨の農家とトウガラシやナタマメの栽培契約を結び、加工・販売している。今年1月には市と農業参入に関する協定を結び、3月には中神町に新たな工場を設立。キクラゲ用の洗浄機、裁断機、乾燥機などを導入し、同組合から買い取るキクラゲの加工を開始した。

加工したキクラゲの出荷先は、健康食品などの販売ルートを生かして昨年からの営業を開始。栄養価が高く、安心な国産ということを生協や学校給食などの事業者から引き合いが多く、現在は全国の卸業者へ出荷している。また、一部は生キクラゲも出荷しており、東京や大阪、福岡などの有名レストランでも使っているそう。しかし、まだまだ国産キクラゲの認知度は低いため、販路拡大に向けて営業活動に力を入れている。

加工・販売



エヴァウェイ(株)



「全国有数の産地・人吉のキクラゲを広めていきたい」と話す健康ノーション事業部の瓜生さん



カットしたキクラゲ(ホール用はそのまま)は天日に干し、仕上げは乾燥機へ。注文が入るごとに出荷していく



洗浄後、スライス用のキクラゲは裁断機へ通し、自動で3cm幅にカットしていく。15kgを約4分で処理



生産組合から納品されたキクラゲは、まず洗浄機へ。泡の中でキクラゲを躍らせ、細かな汚れを落とす

菌床とは、おがくずなどに栄養素を混ぜて形成したものに、きのこの菌を植え付けて培養したもの。菌床生産の工程で一番重要なのは、菌を植え付ける接種作業だが、それには雑菌が入らない滅菌室が必要。共栄精密は半導体事業で使用していたクリーンルームを改装し、滅菌室として使用することができた。

このように、もともとあった施設を活用し、菌床製造をスタート。菌床の安定供給のため、昨年9月には新たに菌床培養・栽培施設を6棟建設し、製造を行っている。また、菌床を販売するにあたり、栽培ノウハウの蓄積と品質保証のため実験栽培も始めたが、現在では栽培量を増やし、自社栽培のキクラゲを「おひとよしのクマ産」ブランドで販売も行う。同社の吉田さんは「今後は菌床製造ラインと栽培棟を増設することで、菌床・キクラゲともに生産量を増やし、通年で雇用を確保していきたい」と話す。

菌床の生産



共栄精密熊本(株)



培養中の菌床がズラリと並ぶ。同社は菌床製造に参入するにあたり、約1年をかけて可能性を検討してきた



既存のクリーンルームを改装した接種作業室。接種の際は雑菌混入を防ぐため細心の注意が必要



鬼木町の梢山工業団地に建つ共栄精密熊本。現在では施設の約半分が、菌床製造と栽培のために稼働



「将来は六次産業化を目指し、キクラゲを使った商品も開発したい」と話す班長の吉田さん

地元産の魅力をより感じることができる生キクラゲ。「共栄精密熊本」が自社栽培するキクラゲ「おひとよしのクマ産」は、グループ会社「鷹乃産業」が販売を担当し、郡市内の「サンロード」各店と「イスマ」本店、錦店、ハロー免田店で販売中。一方、「エヴァウェイ」は生産組合のキクラゲを“豊潤”ブランドで、通販や関東のスーパーなどで販売する



♡ 広がる、人吉産キクラゲ

キクラゲを人吉の新たな特産品として幅広く知ってもらいたいため、現在さまざまなPRが行われている。

10月6日から11日までは、千葉県浦安市のダイエー新浦安店で「人吉球磨 目指そう！日本一フェア!!」が開催された。人吉球磨の農産物や物産品が並ぶなかには、もちろん人吉産のキクラゲも。参加した「エヴァウェイ」の健康ノーズン事業部・瓜生さんは「6日間で生キクラゲが500パック売れた。脇役という認識しかないキクラゲだが、試食販売などパフォーマンス次第で売れる」と手ごたえを話す。また、自社栽培したキクラゲの販売も行う「共栄精密熊本」は、郡市内のスーパーで試食販売を実施したり、くま川軽トラックさんほ市に出店したりと地元でのPRに力を入れる。「食べ方が分からない」というお客さんが多いが、調理法を提案することで買っていただける」と同社の吉田さん。

このような取り組みによって、人吉産のキクラゲは少しずつ認知度を増し、広がりを見せている。



人吉産の乾燥と生のキクラゲがズラリ。特に生のキクラゲは、初めて見るというお客さんが多かったそう



大消費地圏に人吉球磨の農産物や物産品をPRした「人吉球磨 目指そう！日本一フェア!!」。会場にはくまモンも登場



「キクラゲは簡単な調理法でおいしく食べられる」と「共栄精密熊本」の吉田さん。これからの季節は鍋にもおすすめだとか



キクラゲの天ぷらや刺し身など、郡市内のスーパーで試食販売を行う「共栄精密熊本」。レシピは社内で考案している

県外でPR

地元でPR

人吉産キクラゲを多くの人に知ってもらおうと、各地でPRを展開中。少しずつ知名度を増している



キクラゲの天ぷら

通常の天ぷらと同じように、下ごしらえしたキクラゲに衣を付けて揚げるだけ。天つゆはもちろん、塩だけで食べるのもおすすめ



キクラゲの刺し身

下ごしらえしたキクラゲは、一口大に切ればそのまま刺し身に。わさびしょうゆや酢みそのほか、好みのドレッシングで食べても◎



キクラゲパスタ

キクラゲとスライスしたニンニクをオリーブオイルで炒め、ゆでたパスタと合わせて塩コショウで味を整えれば完成。お好みでトウガラシやベーコンなどを加えて



キクラゲ丼

一口大に切ったキクラゲをゴマ油で炒め、砂糖、しょうゆ、鶏ガラスープなどを加えて味付け。それを金糸玉子、大葉と一緒にご飯にのせればキクラゲ丼に

※ここで紹介するレシピは、生キクラゲを使ったものです。生キクラゲは、石づきを取り、30秒ほどゆでてから調理してください。

♡ 食べたい！キクラゲレシピ

地域ブランドを目指すためには、まずは地元に住む私たちが人吉産キクラゲの良さをすることも大事。ということでおいしく食べるためのかんたんレシピを紹介

心に元気、届けたい。

福島県南相馬市応援ボランティア活動報告①



東日本大震災発生から7か月。被災地では現在も復興に向けた活動が続いている。そんな被災地の中でも特に支援が求められているまちの一つに福島県南相馬市がある。南相馬市は、地震、津波、原発事故、農畜産物被害、風評被害、人権侵害などのあらゆる被害と闘っている。

人 吉市と市社会福祉協議会は、震災の被害に特に苦しんでいる南相馬市に応援ボランティアを派遣することを決定した。通称「南相馬応援人吉隊」だ。

震災から7か月が経過し、現地が必要とする活動は、がれきの撤去などの復旧活動から、仮設住宅で暮らす人たちの生活支援活動へと移行している。仮設住宅で暮らす方は、慣れない環境のため、ひきこもりになったり、心的なスト

レスを抱えたりする心配がある。そこで、人吉隊は、仮設住宅に住む方を対象としたサロン活動に主眼をおいた支援を行うことに。また、今回の活動は、人吉市で災害が発生した際にリーダーとなって活動できる人材の育成・研修も兼ねている。

9月に市民を対象に募集したところ、49人の定員に対して88人の応募があった。看護師や現役の介護職員などの専門職の方を優先し、そのほか

は抽選でメンバーを決定。定員割れを心配していた事務局も、その意欲と関心の高さに驚かされたという。

ボランティアは7人を一チームとして構成。第7陣まで派遣する。人吉隊が目指す活動は「人吉ならではのサロン活動」。自分たちの特技を生かして被災地の皆さんに元気を届けるために、各チームごとに何ができるかを考えた。49人全員が、不安を胸に抱きながらも使命に燃える。



第1陣活動 REPORT 10/13 ~ 17



①サロン会場前の男子の子 ②リラックスした様子の参加者 ③海沿いにはまだ震災の爪痕が ④ちょんかけごまを披露する藤原さん ⑤血圧測定や健康相談も行われた



第1陣メンバー (敬称略)
 【左から】長友 はるみ (外山内科)、段村 沙織 (有島耳鼻科)、田中 慎二 (田中国雄商店)、★藤原 宏、白石 忠志、柳瀬 辰也、高島 生起、松岡 誠也 (同行市職員)
 ※★マークはリーダー。
 ※() は所属する事業所名。

サロン活動とは
 「サロン」とは、誰でも気軽に参加できる「集まり」です。昔でいう井戸端や寄り合い処、家庭での茶の間のような空間です。地域のつながりがだんだん少なくなっている中、意図的にそういった場所を創りだして、地域の絆づくりなどをお手伝いします。

「サロンに参加してくれた人が『こんなに笑ったのは震災後初めてだった』と喜んでくれたことが一番良かった』と活動を終えた第一陣のリーダー・藤原さんは話す。

サロン前日は、夜10時までミーティングを重ねた。「人吉」という地名さえ知らない人たちの前で、人吉の紹介を皮切りに、笑いを交えながら、ちょんかけごまやヨガ体操などメンバーの特技も盛り込まれたサロン。中でも「きし馬」についてのクイズや、球磨弁の紹介が受けたそう。

苦しみや悲しみを乗り越えたい人たちが抱えて笑ってくれた。自分たちが帰るときには、バスが見えなくなるまで涙を流しながら手を振ってくれた。何物にも代えることができない経験を積んで帰ってきた第一陣メンバーの顔は、どこか誇らしげに見えた。

第2陣以降の「南相馬応援人吉隊」メンバー (敬称略)

※★マークはリーダー。
 ※() は所属する事業所名。



- 第2陣** 10/20 ~ 24
 前田 耕一 (光生病院)、手石方 喜久子 (居宅介護支援事業所こころ)、大山 よし子、★久保山 眞、犬童 クミ、深水 彰紀、平井 郁恵 (平井整形外科)
- 第3陣** 10/27 ~ 31
 ★三倉 美千子 (市議会議員)、野田 はるか (人吉総合病院)、高村 龍一 (龍生園)、古賀 浩子、山下 三郎、山口 敬子 (さち美容室)、東 澄男
- 第4陣** 11/3 ~ 7
 前田 純江 (球磨中学校)、片瀬 喜美代 (デイケアセンター愛生)、堂本 英文 (延寿荘)、餅崎 恵一郎、横川 元弘 (地域生活支援センター翠)、★黒木 征二 (人吉動物病院)、川口 弥生 (球磨公共職業安定所)
- 第5陣** 11/10 ~ 14
 鶴田 頼子 (吉田病院)、竹下 久美 (回生会アゼリア)、上村 真実 (やすらぎの里)、★源崎 正人、山下 峯石、早田 篤司 (㈱ライフネット)、田中 麻美子
- 第6陣** 11/17 ~ 21
 松田 健吾 (龍生園)、皆越 良子 (市社会福祉協議会)、大平 正和 (ケアハウスあいせい)、永田 祐樹 (七日町郵便局)、★大倉 世 (大畑小学校)、白石 勝行、宮川 統
- 第7陣** 11/24 ~ 28
 山口 京美 (外山病院)、告川 咲月 (人吉総合病院)、西峯 深 (メディアケア光永)、沖田 洋介 (人吉高校)、神瀬 文夫、★坂本 克彦 (県消防設備保守協会)、田中 恵美子



南相馬市

人口 66,606人 (H23.10.1 現在)
 ※ H23.3.11 時点では 71,557人

位置 福島県の浜通りと呼ばれる沿岸部の北部に位置する。

気候 太平洋に面した穏やかな気候。

歴史 鎌倉から明治まで700年以上、相馬氏が治めた。平成18年に、旧小高町、旧鹿島町、旧原町市の1市2町が合併して南相馬市に。

東日本大震災での被害状況

死者 640人 行方不明者 23人
 住宅建物被害 (全壊+半壊) 5,657棟 (H23.10.12 現在)

◎市南部に位置する小高区全域と原町区の一部 (市全体の約3分の1) が、福島第一原発から20km圏内の警戒区域 (立ち入り禁止区域) に含まれ、現在も2万人以上の人たちが自宅に帰れない状況にある。

福島県南相馬市 DATA

ごはんの時間



幼いころに身についた生活習慣は、10年先、20年先の健康状態に影響するといっても過言ではありません。基本はやはり「早寝・早起き・朝ごはん」保育園全体でも取り組んでいる運動です。このコーナーでは、人吉市保育園連盟給食部会の皆様のご協力のもと、子どもはもちろん大人もニッコリの保育園給食メニューを紹介していきます。4時間目は秋メニュー第2弾「うらしまたろうのたまてばこ」。どうして「たまてばこ」なのでしょう？

4時間目 サケのキノコチーズ焼き ～うらしまたろうのたまてばこ～

- レシピ 【材 料】(幼児1人分)
- | | |
|---------------|----------------|
| サケ切身…………… 40g | シイタケ…………… 10g |
| ニンジン…………… 10g | チーズ…………… 5g |
| シメジ…………… 10g | バター…………… 3g |
| エノキ…………… 10g | しょうゆ…………… 小さじ½ |
| 生キクラゲ…………… 5g | |

【作り方】①ニンジン、シイタケ、生キクラゲは千切りに、シメジ、エノキは適当な大きさに切る。②①をバターで炒め、しょうゆで味付けする。③大きめに切ったアルミホイルにサケを入れ、②とチーズのせてアルミホイルで包み込む。④③をオーブンで焼いたらできあがり☆

子どもたちは絵本が大好き。大人も子どもも誰もが知っている「うらしまたろう」のお話。
今回紹介するのは「サケのキノコチーズ焼き」子どもたちが楽しく食べることができるよう「うらしまたろうのたまてばこ」にしました。
アルミホイル(たまてばこ)を開けると白い煙(蒸気)がモクモクと…。ドキドキワクワクしながら楽しい「ごはんの時間」になることを願っています。
食事の前に「うらしまたろう」のお話をする、もっと楽しくなりそうですね。

こんなメニューにしてみました。 「うらしまたろうのたまてばこランチ」

- ・かめさんごはん (ワカメごはん)
- ・うらしまたろうのたまてばこ
- ・りゅうぐうサラダ (海草サラダ)
- ・おとひめスープ (三色ソーメン入りスープ)



協力：人吉市保育園連盟給食部会

30 (水)	29 (火)	28 (月)	27 (日) 人権を大切にすまちづくりフェスティバル(CP)	26 (土) 勤労感謝の日	25 (金)	24 (木)	23 (水) 第1回家庭教育講演会(東西コミゼン)	22 (火)	21 (月)	20 (日) 第40回特別合同講演会(アンジェリック平安)	19 (土) ハロウィーから始まるふれあいin人吉・学びの秋編(東西コミゼン)	18 (金) 歴史館カレッジ(人吉城歴史館)	17 (木)	16 (水)	15 (火) 広報配布	14 (月)	13 (日) 第65回犬童球溪顕彰音楽祭(CP、13日)	12 (土) ひとよし産業祭(ふるさと歴史の広場、13日)、野鳥写真展(西九日町)	11 (金)	10 (木)	9 (水)	8 (火)	7 (月)	6 (日) 一日司書体験(市図書館)	5 (土)	4 (金)	3 (木) 文化の日、出水中央高校吹奏楽部演奏会(CP)	2 (水)	1 (火) 広報配布
--------	--------	--------	--------------------------------	---------------	--------	--------	---------------------------	--------	--------	-------------------------------	---	------------------------	--------	--------	-------------	--------	------------------------------	---	--------	--------	-------	-------	-------	--------------------	-------	-------	------------------------------	-------	------------

※CP：カルチャーパレス、SP：スポーツパレス

GOLDEN WEDDING

祝・金婚

～苦楽をともに、86通りの50年～



今年、金婚を迎えられた86組のご夫婦を対象にした人吉市金婚夫婦表彰が、9月28日に行われ、50年連れ添ったご夫婦に表彰状と記念品が贈られました。その後、金婚夫婦を代表して原利孝さんが「口には出さないが妻には感謝している。これからは2人そろうて地域の行事に参加し、社会貢献していきたい」とお礼の言葉を述べられました。

また、9月9日には、熊本日日新聞社金婚夫婦表彰伝達式が市役所であり、原さんご夫婦(左上写真)が金婚夫婦を代表して表彰を受けられました。

表彰を受けられた86組のお名前を紹介いたします。(敬称略、届け出順)

松本 明・ミチ子(瓦屋)
藤戸 富男・禮子(城本)
園田 昭祐・秀子(上薩摩瀬)
田代 安盛・睦子(中神段)
隈部 将夫・幸子(下戸越)
赤坂 真一郎・麗子(城本)
新倉 健一・タツ子(鶴田)
飯屋 重教・ユリ子(矢黒)
迫田 正志・典子(井ノ口)
高原 三郎・美子(東間下)
緒方 保邦・淑子(瓦屋)
本岩 正利・節子(西間上)
田口 勝馬・シゲミ(赤池原)
原田 英一・恭(九日)
米倉 司・禮子(願成寺)
上田 武・雅子(瓦屋)
羽田野 弘文・ナミエ(瓦屋)
大川 俊郎・佐代子(中神大榎)

今坂 哲郎・ミドリ(下原田瓜生田)
原 利孝・節子(下青井)
西 末信・ミサキ(上戸越)
佐々木 安夫・キミ子(中林)
日隠 宗光・キミ子(下原田堀)
奥村 明則・弘子(瓦屋)
山下 鐵彦・睦女(相良)
今村 英弘・シズカ(瓦屋)
小澤 強・孝子(下青井)
島津 富男・良子(矢黒)
杉元 憲次・鈴江(麓)
上原 利雄・都(上原田上原)
山本 譽治・笑子(宝来)
丸尾 友次・美重子(浪床)
桑原 清人・沙延子(下原田荒毛)
栗原 哲雄・芳子(瓦屋)
山村 猛・妙子(瓦屋)
中原 豊・篤子(九日)
坂口 國男・ハルエ(下薩摩瀬)
積内 徳盛・佐津子(下林)
岩本 直信・トヨ子(下原田瓜生田)
柳瀬 俊寛・宗(駒井田)
今崎 義光・ムツ子(鬼木)
吉村 信義・千芳(下薩摩瀬)
生駒 京一・ハナ子(下原田荒毛)
坂本 正保・妙子(上漆田)
東 温章・和子(西間上)
井上 晴希・洋子(土手)
塩杉 定規・エイ子(中神段)
元田 啓喜・照子(中青井)
荒木 優・令子(矢岳)
高橋 洋・洋子(老神)
鍋島 義明・美智子(上薩摩瀬)
松下 和男・芳子(下原田嵯峨里)
今村 和男・芳子(下原田嵯峨里)

歌丸 義光・孝子(下原田荒毛)
萩原 正・惠美子(鬼木)
東 良則・カル子(東漆田)
瀧本 重則・眞子(下戸越)
横谷 猛・俊子(駒井田)
朝田 友喜・イツ子(中神段)
久本 貞之・國子(井ノ口)
那須 定義・五月子(西間上)
吉村 安・静子(下林)
永田 吉之丞・千佳子(土手)
永田 耕一・美智子(下薩摩瀬)
岩本 康資・睦(鬼木)
桑原 松男・八枝(東間上)
深町 勉・ルミ子(願成寺)
村山 安典・孝子(西間上)
藤田 悟・昭子(東間上)
浅生 三善・照子(浪床)
湯本 敏雄・春代(東間上)
田代 定彦・美代子(下原田嵯峨里)
新門 親志・勝子(浪床)
丸尾 勝義・キヲヨ(浪床)
田山 安則・久子(上田代)
大榎 英和・スミ子(五日)
新宮 義尚・ミキ(相良)
岩井 實・容子(西間下)
松田 五郎・ミヨ子(下林)
新倉 利光・美養子(下原田瓜生田)
宮尾 長石・ミナ子(蟹作)
西 恒美・悦子(西間下)
隈部 從道・美穂(浪床)
上村 茂・寿喜江(上漆田)
田中 義人・ムツ子(上青井)
大榎 長太・公子(中神大榎)
豊永 健・星子(西間上)

情報ひろば

あなたの暮らしに役立つ情報をお届けします

市役所(代表) ☎22-21111
 カルチャーパレス ☎24-3311 スポーツパレス ☎22-1688 水道局 ☎22-5497
 保健センター ☎24-8420 石野公園 ☎22-6700 人吉城歴史館 ☎22-2324

お知らせ

11月の臨時ごみ収集

11月3日(木・文化の日)と23日(水・勤労感謝の日)の両祝日は、いずれもごみ収集を行いません。また、クリーンプラザへの持ち込みもできませんのでご注意ください。
 ※市では、月曜日が休日となつて日のみ、定められた種類のごみを臨時収集しています。
問合せ 市環境課廃棄物対策係

使い捨てライターなどの捨て方に注意!

不用になったライターなどを捨てる時はガスを抜き、燃えないごみとして出してください。ガスを抜くときは火災や吸引事故にご注意ください。
ガス抜きの方法
 ①周囲に火の気のないことを確認する。②操作レバーを押し下げる。着火した場合はすぐに吹き消す。③輪ゴムや粘着力の強いテープで、押し下げたままのレバーを固定する。④「シュー」という音が

年金を受けている皆さんへ

次に該当される方は、現況届またはそのほかの届が必要です。

- ①住民基本台帳ネットワークを活用した現況確認が行えない方(住民票コードが確認できない方・外国籍の方など)は「現況届」
 - ②加給年金額を受けている方は「生計維持確認届」
 - ③障害年金受給者の方で、障害の程度の確認が必要な方は「診断書」
- これらの届は日本年金機構から受給者の方へ送付されますので、提出期限までに必ず返送してください。提出されない場合、年金の振り込みが止まる場合があります。
 ※現況届に住民票コードを記載して提出すると、次の年か

平成24年経済センサス活動調査を実施します。



平成24年2月1日に実施する、経済センサス活動調査は、わが国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づいた報告義務のある基幹統計調査です。

調査票は、平成24年1月末までにお届けしますので、2月1日以降に提出してください。調査票に記入していただいた内容は、統計の目的以外(例:税の資料など)に使用することは絶対にありませんので、安心してご提出ください。

総務省・経済産業省・人吉市

農業用プラスチック類は適正に処理してください

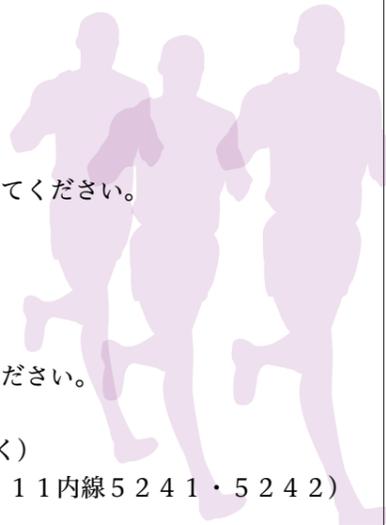
使用済みの農業用ビニール・ポリフィルムなどの廃プラスチック類は、法律により使用者が適正に処理することが義務づけられています。
回収日 11月26日(土)・27日(日)
時間 午前9時～正午、午後1時～3時
場所 JAくま下球磨選果場前
持参物 委任状作成のための印鑑
注意 ①使用中および撤去時など、突風による飛散防止に

農薬空容器・廃棄農薬を回収します

期日 11月10日(木)
時間 午前9時～午後3時
場所 JAグリーン下球磨
持参物 委任状作成のためへ

“いで湯と球磨焼酎・笑顔の里” 第58回人吉駅伝大会 参加チーム募集

開催日 12月11日(日) ※雨天決行
開会式: 午前8時50分 **スタート**: 午前10時
会場 西瀬小学校グラウンド一帯
参加部門 ★中学男子の部 ★高校男子の部 ★女子の部 ★一般の部
 ※チームは各部門とも監督1人、選手6人、補員2人以内で編成してください。
 ※参加申し込みをしていないチームのオープン参加はできません。
コース 距離20.14km(西瀬小 スタート・ゴール)
 1区=4.32km 2区=2.43km 3区=3.30km
 4区=4.36km 5区=2.43km 6区=3.30km
参加申込 市社会教育課備え付けの申込書に記入し、下記申込先に提出してください。
参加料 1チームあたり 一般=3,000円 中学・高校生=1,500円
申込期限 11月15日(火) 午後5時 **期限厳守** (土・日曜日、祝・祭日を除く)
申込・問合せ 市社会教育課スポーツ振興係(市役所別館2階) ☎22-21111内線5241・5242



犬の登録と狂犬病予防注射はお済みですか?

まだ犬の登録をしていない方、今年度の狂犬病予防注射がお済みでない方は、最寄りの会場で済ませてください。生後91日以上の犬は全て、登録と予防注射を受けることが義務付けられています。
期日 11月20日(日)
※大雨中止
時間・場所
 午前9時30分～50分 大畑コ
 ミセン
 午前10時5分～45分 市役所
 別館
 午前11時～30分 横川理容前
 (願成寺町)
 午後1時30分～2時 中原コ
 ミセン横広場
 午後2時15分～45分 東西コ
 ミセン

の印鑑
処分費 本人負担(不明農薬は検査料として別途1万円)
注意 ①指定の回収袋をJAで購入し、容器の種類別に分類する。(回収袋には、住所・氏名・電話番号を明記) ②スプレー缶は穴を開ける。③洗浄・分別する。
問合せ JAグリーン下球磨(☎243211、上薩摩瀬町861-1)

工場立地新・増設の優遇制度が受けやすくなりました

10月1日から、人吉市企業立地促進条例を一部改正し、市内の新たな工場立地と既存工場の増設に対する優遇制度を受けるための条件の緩和・優遇制度の拡充を行いました。企業の立場に立ち、優遇制度をより受けやすいよう改めています。
 詳しくはお問い合わせください。また、市ホームページでもご覧いただけます。
問合せ 市商工振興課企業誘致推進室

ペットボトルのキャップを集めます!

人吉市地球の環(わ)をまもり隊は、ひとよし産業祭会場などでペットボトルのキャップを収集します。50個以上お持ちいただいた方には、粗品を進呈します。集めたキャップはポリオワクチン交換事業(4キログラム1人分)に使用させていただきます。
期日 11月12日(土)・13日(日)
場所 ひとよし産業祭会場・「地球の環(わ)をまもり隊」コーナー(ふるさと歴史の広場)

募集

INVITATION

くまもとの宝「農地」を「くまもとの宝」活用しよう!

11月は「いきいき農地適正利用強化月間」です。農地は食糧生産の基礎として適正に利用し、無断で農地以外のもにせず、荒らさず、耕作放

棄を防ぎましょう。自ら耕作ができない場合は、耕作を希望される方に貸し出ししましょう。
農地に関する問合せ 市農業委員会事務局
月間に関する問合せ 県農地・農業振興課 ☎096・333・2376

人権を大切にまちづくりフェスティバル

入場無料

期日 11月27日(日)

会場 カルチャーパレス小ホール

時間 午後1時～(開場:午後0時30分)

第1部

金子みすゞの世界にふれるライブ&トーク

♪みんなちがってみんないい♪

もりいさむ 心の詩コンサート

時間 午後1時20分～2時20分

手話通訳・託児(無料)があります
託児を希望される方は11月18日金までにお申し込みください。
対象:2歳以上
先着10人



第2部

人権同和問題講演会

時間 午後2時30分～4時

講師 福永宅司氏(子どもの学び館代表取締役)

内容 一人芝居公演 予定演目「学校」

問合せ

市地域生活課男女共同参画推進室
(☎22-2111内線2115)

第65回 犬童球溪顕彰音楽祭 開催

碑前祭

●11月11日(金)/午前8時30分～

カルチャーパレス敷地内にある犬童球溪先生の銅像前で、参加者全員が「旅愁」「故郷の廃家」を斉唱します。

学校発表会

●11月11日(金)/午前9時～

●カルチャーパレス大ホール
人吉球磨の小中高校生が一堂に会して合唱・合奏・吹奏楽のステージを披露します。

個人コンクール本選

●11月12日(土)/午前9時30分～

●カルチャーパレス大ホール
8月に行われた予選通過者が、球溪賞を目指して練習の成果を競います。

問合せ 市文化振興課文化係

(☎22-2111内線1303)

音楽の夕べ

●11月13日(日)/午後6時30分～

●カルチャーパレス大ホール ●入場無料
市内音楽団体の発表、個人コンクール本選球溪賞受賞者の発表など盛りだくさんのコンサートです。
“Let's Sing a Song Together!”では、地域のALT(外国語指導助手)と一般参加者が一緒に「旅愁」の原曲などを英語で披露。また、今年は混声コーラス「フォレスタ」をゲストに迎え、市内4合唱団で結成した“犬童球溪合唱団”とフォレスタが「日本の四季」をテーマにした歌の数々を披露します。



(写真提供:BS日テレ)

◀ゲストのフォレスタ

熊本県にアライグマの進入が迫っています!

アライグマの特徴



尻尾のしま模様
全体に灰色の体色

アライグマは北米大陸原産です。日本にはペットとして輸入され、その後逃げ出したり捨てられたりした個体が野生化しました。暑さや寒さにも強く、何でも食べる雑食性で、分布を拡大しています。九州では、平成11年ごろから確認され始め、宮崎・福岡・大分など隣県でも確認されています。

在来の生態系や農作物などに被害を与えたり、感染症を媒介する可能性もあるため「特定外来生物」として、飼育・譲渡・販売が禁止され、防除の対象となっています。

被害を防ぐには、早期発見、早期対応が重要です。地域内を見回り、廃棄された農作物や生ごみが餌とならないように適切に処理しましょう。

なお、アライグマを捕獲・殺処分するには環境省の確認などの手続きが必要です。発見した場合は、最寄りの関係機関に連絡してください。

問合せ 市農林整備課林務係

(☎22-2111内線5126)

球磨地域振興局森林保全課(☎24-4190)

催し物

第1回家庭教育講演会

家庭は、子どもにとって人間形成の行われる最初の場所。子どもとの関わり方や幼児教育の重要性について、子育て・家庭教育の実践に役立つお話しです。
期日 11月17日(木)
時間 午後7時～
場所 東西コミセン
演題 「家庭教育と地域の役割」

講師 熊本大学教育学部副学部長・古賀倫嗣氏
入場料 無料
問合せ 市社会教育課生涯学習係

in人吉・学びの秋編

世界のおさまさまな国から来日しているALT(外国語指導助手)が、英語やゲームなどを通じて外国の文化・習慣を分かりやすく紹介。外国を身近に感じながら世界に目を

向け、異なる文化への理解を深めましょう!
期日 11月19日(土)・20日(日)
時間 午後2時～5時
場所 東西コミセン
対象 市内の小学4～6年生
参加料 無料
講師 ALT(3人程度)
申込要件 ○2日間とも参加できること。○保護者などが会場まで送迎できること。(保護者の参観も可)
募集人数 20人(先着順)
申込期限 11月11日(金)
申込方法 市企画課に備え付

第40回特別合同講演会

期日 11月18日(金)
時間 午後2時～3時30分
場所 アンジェリク平安
演題 「日本及び地域経済復活の条件」資金の停滞が財政赤字・低成長・格差を生む」
入場料 無料
申込・問合せ 人吉商工会議所(☎23101)



講師 中山厚氏
北海道財務局長
(元人吉税務署長)



夏休み編の様子

けてある申込用紙で申し込んでください。申込用紙は市ホームページからもダウンロードできます。
申込・問合せ 人吉市国際交流協会事務局(市企画課内)

相談

夕方からの相談会

熊本大学法科大学院(研究者と弁護士共同チーム)による無料法律相談会です。
期日 11月26日(土)
時間 午後4時～8時
受付時間 午後4時～7時30分
場所 人吉市消費生活センター

内容 一般民事事件、家事事件(離婚・相続)、多重債務など
申込期限 11月24日(木)午後4時
申込方法 電話でお申し込みください。
申込・問合せ 熊本大学法科大学院ローゼンタール法律相談受付(☎096・363・7118)

「百花繚乱人吉」インターネットで配信中

人吉の旬な情報をホームページで配信しています。市ホームページのトップから、左下にある↓のバナーからご覧ください。



来年度の保育所入所申し込み受付

11月1日(火)からスタート!



仕事をしているなどの理由で保育ができず、保育所への入所を希望する方は、申込書に必要書類を添えて入所を希望する保育所に提出してください。

申込書は、市福祉課（市役所1階⑤番窓口）、または各保育所に備えてあります。求職中でも条件付きで申し込みできます。また、市外認可保育所への広域入所もできます。詳しくはお問い合わせください。

市内認可保育所一覧

添付書類 平成23年分源泉徴収票（確定申告する方は確定申告書の控え）、就労証明書（自営業や農業の方は民生委員からの証明書）や出産予定証明書など
※申請理由により添付する書類も異なりますので、詳しくは「入所申し込みのてびき」をご覧ください。

申込期限 平成24年1月13日（金）

問合せ 市福祉課児童福祉係
☎22-2111内線1145

園名	定員	所在地	電話番号
あいだ保育園	90	東間上町2789	②4542
泉田保育園	90	北泉田町223-1	②5846
おこば保育園	50	大畑町3999-2	③0504
こぼと保育園	90	瓦屋町1776-1	④4152
さざなみ保育園	90	下戸越町1632-1	②5519
せん月保育園	90	矢黒町1602-1	④3292
善隣保育園	120	瓦屋町1106	②3573
中原保育園	120	下原田町1168	②5795
林保育園	60	下林町271-4	②5891
人吉乳児保育園	60	田町34-1	②3951
蓬萊保育園	90	土手町5	②2458
みどり保育園	120	北願成寺町956	②2864

※開所時間は各園とも午前7時～午後7時（延長保育含む）

「あなたの気づきが子どもを守ります」

11月は児童虐待防止推進月間です

子どもたちが健やかに育つため、絶対にあってはならない児童虐待。しかし、現在も幼い命が奪われる痛ましい事件が後をたちません。虐待から子どもたちを守るために、地域に住む私たちの目配り・気配りが必要です。

虐待のサインに気づいてください！また、虐待と感じたら、迷わず知らせてください！

- ・不自然なやけど・あざがある。服や髪の毛がいつも汚れている
- ・おどおどして視線をあわせない。表情が乏しく元気がない
- ・いつもおなかをすかせている

子どもを虐待から守るための5か条

- ①「おかしい」と感じたら迷わず連絡……… 通告
- ②「しつけのつもり……」は言い訳……… 子どもの立場で判断
- ③ひとりで抱え込まない……… あなたにできることから即実行
- ④親の立場より子どもの立場……… 子どもの命が優先
- ⑤虐待はあなたの周りでも起こりうる……… 特別なことではない

虐待と感じたら、迷わず知らせてください

=相談・通報先=

人吉市福祉事務所 ☎22-2111内線1145、1149

八代児童相談所 ☎0965-33-3111 夜間 ☎0965-32-4426



オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

平成23年度

胃がん・腹部超音波・前立腺がん・乳がん・子宮頸がん・骨粗しょう症 検診（検診車）のお知らせ

検診名	対象者	検診料
胃がん検診	40歳以上の方	1,500円
腹部超音波検診	30歳以上の方	1,800円
前立腺がん検診	40歳以上の男性	800円
乳がん検診	30歳以上の女性 ※希望により40歳以上の偶数年齢の方は、マンモグラフィ検診も受けることができます。	乳がん検診=1,100円 乳がん検診+マンモグラフィ検診=2,200円
子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢の女性	1,200円
骨粗しょう症検診	20、25、30、35、40、45、50、55、60、65、70歳の女性	500円

次に該当する方は検診料が無料になりますので、当日受付に申し出てください。

- 後期高齢者医療被保険者証または高齢受給者証（70歳の誕生日の翌月から）をお持ちの方
- 平成23年度市民税が非課税世帯の方
- 生活保護世帯の方

期日	会場	対象地区	受付時間
11月12日(土)	大畑コミセン	東漆田町、下漆田町、上漆田町、上田代町、下田代町、大野町、大畑町、大畑麓町	午前7時30分～10時30分
11月13日(日)	西瀬コミセン	宝来町、相良町、上薩摩瀬町、下薩摩瀬町	
11月14日(月)		下城本町、矢黒町、下永野町	
11月15日(火)		上永野町、下戸越町、上戸越町、鹿目町、中神町小柿・段山	
11月16日(水)	東西コミセン	北願成寺町、南願成寺町	
11月17日(木)		上新町、下新町、南泉田町、北泉田町、七日町、五日町、九日町、二日町、大工町、鍛冶屋町	
11月18日(金)		鬼木町、鶴田町、駒井田町、城本町	
11月19日(土)		瓦屋町、合ノ原町、井ノ口町	
11月20日(日)	中原コミセン	中神町馬場・段・城本・大柿、下原田町上野・嵯峨里・荒毛	
11月21日(月)		下原田町堀・羽田・瓜生田・西門、上原田町上原・尾崎・牛塚・菖蒲・馬草野・尾曲・馬氷	
11月24日(木)		上林町、中林町、下林町、温泉町	
11月25日(金)	勤労青少年ホーム	紺屋町、土手町、灰久保町、新町、老神町、寺町、南町、田町、上原町、麓町、原城町、富ヶ尾町、中城町、浪床町、赤池原町、赤池水無町	
11月26日(土)	保健センター	東間上町、東間下町、養野町、古仏頂町、田野町、矢岳町、西大塚町	
11月27日(日)		西間上町、西間下町	
11月28日(月)	勤労青少年ホーム	上青井町、中青井町、下青井町、東大塚町、七地町、木地屋町、蟹作町	

申し込みをされた方には、受付時間を30分ごとに区切って通知します。指定された時間にお越しください。※指定された日時の都合が悪い方は、市保健センターへご連絡ください。

問合せ 市保健センター健康増進係 ☎24-8010

世界遺産登録の可能性を探る 100年レイル肥薩線 世界遺産シンポジウム



肥薩線の世界遺産登録を目指す第一歩として、10月4日にカルチャーパレスで「100年レイル肥薩線 世界遺産シンポジウム」が開かれました。

前ユネスコ事務局長の松浦晃一郎氏が「世界遺産とは 肥薩線の魅力と可能性」と題して行った基調講演では、「肥薩線は世界遺産になる要素を持っている。歴史的な背景など、今後は学術的な研究が必要」とアドバイス。後半は、松浦氏を含めた4人の専門家と田中市長がパネルディスカッションを行い、世界遺産登録に向けてさまざまな意見が出されました。

日ごろ買い物に出かけることができる方々に自分で商品を見て買いたい物を楽しんでもらおうと、矢岳町の岳寿館で9月28日に出張販売会が行われました。

この日は協力店舗5店が出店。くだもの・野菜・菓子などの食品から、日用品、衣類、雑貨まで会場内にとろ狭しと並べられた商品を前に、訪れた住民の方は手にとって商品を吟味しながら買物を楽しんでいました。

この出張販売は、市社会福祉協議会が今年市内9会場で試験的に行うもので、評判が良ければ来年度以降も続けるそうです。

お店が近所にやってくる 矢岳地区出張販売会



音楽家・犬童球溪の人物像に迫る 人吉城歴史館秋季特別展

郷土の偉人・音楽家の犬童球溪にスポットを当てた人吉城歴史館秋季特別展「愛郷詩人 犬童球溪」が、10月12日から始まりました。

会場の人吉城歴史館特別展示室には、球溪が小学校時に書いた数字譜や使っていたピアノなど、貴重な遺品がずらり。中でも見どころは、約70年前の球溪の肉声が聞ける録音テープと遺書で、どちらも今回が初公開です。

初日に行われたオープニングセレモニーでは、球溪の次女・犬童トシさんがピアノで「旅愁」などを弾くサプライズも。同展は12月11日まで開催中です。



秋空高くキジはばたく 大畑小学校児童キジ放鳥

10月13日に、人吉梅園で大畑小学校の5年生がキジ33羽を放鳥しました。

11月からの狩猟期を前に、キジの保護・繁殖のため県の猟友会が県から委託されて毎年行っている事業です。

暴れるキジに驚いて手を離してしまう子どももいましたが、キジの足を持ちながら慎重に抱え込むと、3〜4羽ずつに山に向けて放鳥しました。参加した上村真依子さんは「キジを触ったのは初めて。飛んでくれるか心配だったけどみんな飛んでいったからよかった」とうれしそうに話しました。

手作りの魅力と多彩な催し楽しむ 第24回 石野公園まつり



人吉クラフトパーク石野公園の恒例イベント「石野公園まつり」が、10月22・23日に開催されました。「南九州クラフト展」や民芸品作り体験などさまざまな催しが園内で行われ、22日夜には数千個のキャンドルが幻想的に光る「夢あかりキャンドルナイト」も開催。

23日には、福祉団体を支援する自販機「だんだんボックス」がお披露目され、関係者があいさつ。さまざまなステイジイベントも行われ、「ご当地ゆるキャラ大集合！」では、子どもたちが人吉球磨のゆるキャラとクイズやふれあいを楽しんでいました。

学力アップで勉強大好き！ 放課後パワーアップ教室



10月11日から市内の各小学校で、4〜6年生の基礎学力アップを目的とした「放課後パワーアップ教室」が始まりました。

東間小学校では、音楽室で開講式が行われた後、さっそく学年ごとの教室に分かれて算数と国語を復習しました。問題を解き終わった子どもたちが元気よく手を上げると、教員免許を持つボランティアの学習サポーターの先生などがマル付け。間違った問題は丁寧に説明し、子どもたちも真剣に聞いていました。

パワーアップ教室は、毎週火曜日の放課後に1時間行われています。

いつもと違う“くま鉄”を楽しむ KUMA鉄まつり

10月14日の「鉄道の日」に合わせて、10月22・23日にくま川鉄道の「KUMA鉄まつり」が開催されました。

22日は、漫画「クッキングパパ」のラッピング列車を先頭に、カフェトレインをつないで出発。カフェトレインの乗客は車窓の風景を眺めながら、人吉球磨のスイーツとオリジナルブレンドコーヒーを楽しみました。一時停車したあさぎり駅では、1日駅長のミニチュアホースがお出迎え。ほかに、鉄道ファンにはたまらない列車運転体験もあり、参加者は貴重な体験を楽しんでいました。



青少年をみんなで見守り 「青パト子ども見守り隊」活動開始

人吉市青少年市民会議と市教育委員会は、青色回転灯をつけたパトロール車の自主防犯パトロール「子ども見守り隊」の活動を9月から行っています。

これは、子どもたちに好ましくない環境の排除と、非行防止を目的としたもの。月に2回、部活を終えた中学生の下校時間に合わせて2台の「青パト」で登下校路を中心に市内を巡回します。

10月19日にもパトロールを実施。関係者5人で2手に分かれて約一時間市内を見回り、子どもたちの安全・安心をサポートしました。



1 人吉一中の上村晃弘くんがプロ棋士・久保6段と公開対局。互角の闘いを見せた。2 団体優勝は愛媛県チーム。松本さん(左)は最高齢選手でも表彰。3 選手昼食会場には市内の子どもたちが描いた応援メッセージが貼り出された。4 「がんばろう東北!」のTシャツを着て対局に挑む選手。5 2日目のお昼に中原保育園の園児が太鼓を披露。6 選手宣誓は地元・人吉市の堀研一さん。大会の成績は2勝2敗の五分。「2敗して残念だったが、自分の力が分かった。楽しい大会でした」



ねんりんピック 2011 熊本 囲碁交流大会 10/16・17 スポーツパレス



7 帰りのバスから手を振る選手団。8 お見送りで手を振る大会スタッフ。9 プロ棋士との指導対局は人だかりができるほどの人気。10 183人の選手が3ブロックに分かれて対局。11 初心者を対象に囲碁教室も催された。



「エイヤサー!」と迫力満点の御本社神輿(みこし)の宮出し。

獅子面が近づき泣き叫ぶ女の子。お母さんは何だかうれしそう?

おくんち祭り 10/3 ~ 11 青井阿蘇神社ほか

今年の火文字は、東日本大震災の被災地へ向けて「祈」。



今年は暑かった神幸行列。お酒もまわって、テンションMAX?



一番獅子の飛び出し! いよいよ祭りも最高潮に!



神輿に乗って上機嫌の男の子。将来は粋な神輿の担ぎ手になる!



暑かったけど、稚児行列も頑張って歩いたよ。

子ども神輿は17町内に参加。元気な姿を見せてくれた。



8日の夕刻。夕闇に浮かぶ球磨神楽の舞は神秘的だった。

健やかな成長を願って、まわし姿の赤ちゃんが泣きながら土俵入り





ラッソ通信

Vol.29
市社会教育課

総合型地域スポーツクラブ（総合型クラブ）「カルヴァーリョ・ラッソ人吉」のお知らせ窓口です。ポルトガル語で「カルヴァーリョは樫（かし）」「ラッソは絆（きずな）」という意味です。誰もが気軽にスポーツや文化活動を楽しみ、「ひとづくり」「まちづくり」を推進することをクラブの理念としています。

今月は「ニュースポーツ」です

これまで、このコーナーで紹介してきたペタンクやスナッグゴルフ、ヒットだ！ターゲットなどは総称して「ニュースポーツ」と呼ばれています。このほかにも、おなじみのグラウンドゴルフやソフトバレーボールなど数多くの種目があり、その数は数百種類ともいわれています。健康づくりや生涯スポーツへの関心が高まるなか、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に楽しめるスポーツとしてその重要性はますます高まっています。

これらのニュースポーツは「楽しむ」ことに主眼がおかれています。高度な技術や体力が必要とされる競技スポーツに比べると、「ルールが分かりやすい」「適度な運動量である」「年齢や男女の違いによる差が比較的小さい」といった特徴があります。

日ごろ体を動かす機会が少ない方の健康づくりや、家族・地域の親睦を深める絶好の機会にもなりますので、興味のある方はぜひニュースポーツをご体験ください。

「さまざま悪質商法」SF商法（ハイハイ学校）とは？

SF商法（ハイハイ学校）とは、狭い会場に人を集め、販売員が巧みな話術で場を盛り上げながら「ハイハイ」と手を上げさせるなどして、ただ同然で日用品などを配り、冷静な判断ができない高揚した雰囲気の中で高額な商品を売りつける商法です。

なぜ契約してしまったのか？

以下は、SF商法で契約してしまった人たちが話した理由です。

◎元氣よく手を上げる人が物をもたえるので、とにかく「ハイハイ！」と手を上げていたら、最後は高額な商品に手を上げていた。

◎日用品をもらうだけで帰ろうと思いついたが、もう一回に夢中で気がついたら前列の人数だけが残されていて、契約するしかなかった。

◎契約書にサインしないでした



はい、こちら消費生活センターです

Consumption life center
人吉市消費生活センター
☎22-2111内線 1215・1216



ら、急に態度が変わり、腕をつかまれて怖くなった。
◎とても親切に体調を心配してくれたので、断りにくくなった。

契約をやめたいときは

特定商取引法では、このような集客方法をとるものも訪問販売と定められています。訪問販売は、8日以内であればクーリング・オフができます。まず相談しましょう

契約に納得がいかないときは、あらかじめ消費生活センターに相談しましょう。

Welcome to library ようこそとよかんへ!



人吉市図書館

場所：人吉カルチャーパレス内
開館日：火曜日～日曜日、祝日
休館日：月曜日（祝日に当たる場合は、その翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）

11月の休館日
7日、14日、21日、28日
問 図書館 ☎24-3518

新刊案内(10月の新刊から)

イラスト版 気持ち伝わる言葉の使い方



花田 修一 / 合同出版

自分の気持ちを伝える言葉として正しい敬語を使えたら、コミュニケーションがもっと楽しくなるでしょう。かわいイラストを使いながら丁寧に解説してありますので、大変分かりやすく、敬語の見分け方など基礎的な知識が身につきます。

一般

はじめてのおさいほう



寺西 恵里子 / 汐文社

裁縫道具や手縫いの基本のほか、まっすぐ縫うだけでできるコースター、クッション、シユシユの作り方などを、写真・図解入りで分かりやすく解説してあります。ものをつくる楽しさを味わえるお裁縫にチャレンジしてみませんか？

児童

Fire Volunteer 消防団

第4方面隊第5分団第3部

(管轄：木地屋町・東大塚町・桑木津留・西大塚町・高仁田・田野町)

第5分団第3部は、団員17人で、木地屋、東大塚、西大塚、桑木津留、高仁田、田野を管轄して活動しています。世帯数は少ないですが、広大な山林を管轄しています。また、胸川の上流部にあたるため大雨や台風時には苦勞も多いのですが、このような地域だからこそ団員の結束は強く、みんなで協力しながら町内の皆さんが安心して生活出来るように頑張っています。

例会は毎月1日に開いています。3か月に一度は田野の詰所で行い、機械器具の点検はもちろん、飲み会を通じて団員同士の信頼関係を



団員の所属事業所

- 第一索道商事(株)
- 人吉共栄(株)
- 九州武蔵精密(株)
- 高塚酪農組合
- リバーサイド御薬園
- タンボボ
- 島津牧場
- 新産住拓(株)
- 浜崎建設(株)
- ノグチ鉄筋(株)
- ふじき本店
- 愛生会
- 人吉森林組合

築いています。消防行事、訓練、出勤などの参集率も良く、若い団員からそれなりの歳の団員まで、良くまとまっています。現在、消防団員募集中です。お嫁さんも募集中です。最後になりましたが、町内会、後援会の皆さまには大変活動しやすい環境の中で消防団活動をさせていただき、ありがとうございます。また、団員の所属事業所の皆さまには、ご理解、ご協力いただきまして大変感謝しております。



第5分団第3部 団員の結婚式で

市地域生活課危機管理係 (☎22-2111内線 2112 消防団担当者) まで

手際がよくなる料理の本



プティック社



人吉市図書館 今月の紹介者 内布 茉莉恵さん

料理になぜか時間がかかる、洗い物が多い、失敗する……。この本では、料理をする人なら誰もが一度は経験する悩みを解消し、手際よく作るコツを紹介しています。定番メニューを中心に、調理だけでなく、段取りアップレシピや「献立タイムスケジュール」を掲載してあるのがうれしいポイント。おまけに配膳のコツ、洗い物を減らすコツ、キッチンの上手な使い方も紹介してあり、料理の悩みを解消したい方にはおすすめの一冊です。手際よく作れたら、料理がもっと楽しくなりそう！喜んでもらえるような料理のメニューも満載です。

この本よかばい!

今月の紹介者



ステージプログラム

12日 土

10:00	開会式典・テープカット
10:20	中原太鼓
10:40	キッズピクス
10:50	趣味の講座
11:20	KUMAKOI 六調子
11:40	景品付きもちなげ (小学生以下)
11:50	米イベント (〇×クイズ)
12:10	休憩 (CM タイム)
12:40	やうちブラザーズショー
13:10	KADS (キッズエアロビックダンス)
13:20	景品付きもちなげ (中学生以上)
13:35	球磨の六調子
13:45	おどんな日本ー! 人吉のど自慢大会出演者共演
14:15	税と人吉・球磨クイズ
14:35	琉球舞踊愛好会
14:50	春ちゃんの大道芸ショー
15:20	人吉高校吹奏楽部

13日 日

10:00	農産物品評会表彰
10:10	木工関係表彰
10:20	球磨川太鼓
10:55	JA 女性部踊り
12:00	景品付きもちなげ (中学生以上)
12:15	仮面ライダーフォーゼショー
12:45	PICO ライブ
13:15	景品付きもちなげ (小学生以下)
13:25	人吉ねぶか太鼓
13:50	中山民俗舞踊・華和会
14:10	門口公将 (天草市出身歌手) ショー
14:40	鶴田町ひよっこ楽笑会
14:50	津軽三味線
15:10	仮面ライダーフォーゼショー
15:40	農産物品評会出品物即売会

駐車場

- ①市役所本庁舎②市役所別館③球磨地域振興局④税務署
 ⑤裁判所⑥保健所⑦勤労青少年ホーム⑧保健センター
 ⑨総合福祉センター⑩郷義館跡・城内茶屋さん下駐車場 (一部)
 ※②・③からはまつり会場までシャトルバスを運行します。

実りの秋に感謝を込めてー。

第62回

ひとよし産業祭

- 農産物品評会・販売
- JA コーナー
- 物産・食コーナー
- 展示・バザーコーナー
- 北海道小樽物産・
- 静岡県牧之原市物産
- 福島県南相馬市物産
(東日本大震災復興支援)
- 苗木配布
(人吉市みどり推進協議会)
- 共同募金コーナー
- 第44回人吉球磨建築木工まつり
- 地域産業・ロボットコーナー
など

13日 日

仮面ライダー
フォーゼショー



ふるさと歴史の広場

11月12日 土・13日 日

【問合せ】市農業振興課 (☎ 22-2111 内線 5115)、JAくま下球磨
 営農センター (☎ 28-3060)、人吉商工会議所 (☎ 22-3101)